

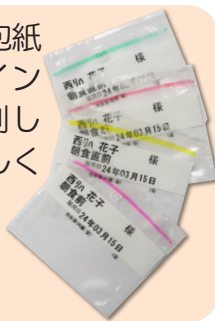
ワンポイント  アドバイス!

薬の食前・食直前・食後・食間

多くの飲み薬の服用タイミングが「食後」となっており、あまり見かけない食後以外の薬は飲み忘れリスクが高くなります。今回は、服用のタイミングやその理由について解説します。

薬を服用するタイミングを守らないと薬の効果が弱まってしまうたり、副作用が出やすくなったりします。主な薬の種類や理由を知り、正しく服用しましょう。

当院では、分包紙の上部にラインを引いて区別しています。詳しくは、薬剤師へお問合せください。



	服用のタイミング	主な薬の種類	理由
食前	食事の約30分前	漢方薬	食べ物があると効果が弱まる。
		胃腸薬・下剤	食べ物が胃に入る前に服用すると効果的。
食直前	食事の5分前～直前	糖尿病薬	食事で高くなる血糖値の上昇を抑える。
食後	食事を終えて30分以内	多くの飲み薬	食べ物がないと胃を荒らす。 食べ物と一緒にだと吸収が良くなる。
食間	食事と食事の間。 食後2時間後が目安。	漢方薬	食べ物があると効果が弱まる。
		吸着剤	同時に飲むと、他の薬の効果を弱めるため、タイミングをずらす必要がある。

監修：薬剤師